

## □ 本都会館改修工事 □ 検討委員会

9月14日に「第16回本都会館に関する検討委員会」が本部（ホテルマリナーズコート東京）にて開催された

### ■ 本都会館に関する検討委員会

本都会館に関する検討委員会において、建て替えではなく「改修」が適切であるとの方向性が確認された経緯を踏まえ、前回委員会にて、本都会館改修工事は、有限会社野沢正光建築工房を設計監理、株式会社竹中工務店を施工会社とすることを確認、昨年の大会で計画と予算承認を経て、工事は今年1月10日から開始している。

今次委員会では、現況報告および質疑応答を行い、次の内容について共通理解を得た。

①本部近接地の土地所有者に変更があった。

本都会館隣地にて、地上22階建て事業用ビル建設工事が進行している。

②今回の改修工事において、竣工当時の地下庭（サンクンガーデン）の復元、対外的な情報発信や歴史と文化の継承を目的として、組合活動の歴史などを展示する展示室、資料室などを計画している。

③現在までの進捗状況として、おおむねの解体工事が完了し、躯体の損傷状況などについて調査を行った結果、補修範囲が想定より大きくなることや、現状に合わせた設計変更を行うことにより、全体工期が若干の延長となる見込みである。

④今後の設計変更や工期の延長によって、改修費が増額となることが見込まれるが、本都会館建設基金特別会計にて積立ててきた予算の範囲で収まる見込みである。

⑤今後、必要に応じて委員会を開催することを確認した。

その後、六本木本都会館の改修工事現場へ移動し、現地見学を行った。

「海員だより」

🌸🌸🌸 本都会館に関する検討委員会 🌸🌸🌸

平成19年に設立

老朽化した本都会館について、建替えや移転、大規模改修など今後のあらゆる方向性を議論することを目的としている